

大会グレード:グレード5 (G5)



8th JAPAN VS KOREA Junior Golf Tour 2017

第8回フレックスパワー杯・日韓国際ジュニアオープン日本代表選抜東京地区選考



開催日 平成29年1月8日(日) / 曇りのち雨
 会場 昭和の森ゴルフコース
 主催 社団法人 日本ゴルフツアー協会

つづ OUTコース ⇒INコース

18~14歳以下男子の部、16歳以下女子の部 (Yardage: 5,782, Par: 37-35--72)

14歳以下女子の部、12-10歳以下男女の部 (Yardage: 5,279, Par: 37-35--72)

| | | | | | | | | | 日韓戦 ストレートイン | |
|----------------|--------|------|-----------|-----|----|-------|--------|------|-------------|--|
| | | | | | | | | | 日韓戦エントリー権有り | |
| 順位 | 名前 | 所属 | ディビジョン | OUT | IN | ストローク | To Par | ポイント | 競技種目別優勝 | |
| T1 | 相原 諒哉 | 東京都 | 18歳以下(男子) | 35 | 34 | 69 | -3 | 248 | 総合優勝(+50p) | |
| | 戸崎 拓海 | 東京都 | 14歳以下(男子) | 34 | 35 | 69 | -3 | 165 | 14歳以下男子の部優勝 | |
| T3 | 小澤 友 | 東京都 | 18歳以下(男子) | 39 | 36 | 75 | +3 | 160 | ストレートイン | |
| | 中村風起人 | 神奈川県 | 18歳以下(男子) | 37 | 38 | 75 | +3 | 143 | ストレートイン | |
| 5 | 千葉 竜聖 | 東京都 | 18歳以下(男子) | 40 | 38 | 78 | +6 | 137 | ストレートイン | |
| 6 | 小柳 右吏 | 東京都 | 16歳以下(男子) | 43 | 36 | 79 | +7 | 152 | 16歳以下男子の部優勝 | |
| T7 | 竹田 悠人 | 東京都 | 18歳以下(男子) | 44 | 38 | 82 | +10 | 112 | 日韓戦エントリー権有り | |
| | 井上 慎之介 | 神奈川県 | 18歳以下(男子) | 42 | 40 | 82 | +10 | 112 | 日韓戦エントリー権有り | |
| 9 | 清野 桜貴 | 東京都 | 10歳以下(男子) | 42 | 41 | 83 | +11 | 162 | 10歳以下男子の部優勝 | |
| T10 | 石垣 快音 | 東京都 | 18歳以下(男子) | 42 | 42 | 84 | +12 | 108 | 日韓戦エントリー権有り | |
| | 渡邊 絢心 | 神奈川県 | 16歳以下(男子) | 40 | 44 | 84 | +12 | 129 | 日韓戦エントリー権有り | |
| 12 | 松本 大雅 | 神奈川県 | 12歳以下(男子) | 42 | 43 | 85 | +13 | 145 | 12歳以下男子の部優勝 | |
| 13 | 伊藤 藍月 | 東京都 | 14歳以下(女子) | 42 | 44 | 86 | +14 | 140 | 14歳以下女子の部優勝 | |
| 14 | 田中 天晴 | 東京都 | 12歳以下(男子) | 42 | 46 | 88 | +16 | 133 | 日韓戦エントリー権有り | |
| 15 | 小林 莉乃 | 東京都 | 14歳以下(女子) | 44 | 45 | 89 | +17 | 125 | 日韓戦エントリー権有り | |
| 16 | 作家 叶真 | 東京都 | 10歳以下(男子) | 44 | 46 | 90 | +18 | 145 | 日韓戦エントリー権有り | |
| ↑ ↑ ↑ 以上カットライン | | | | | | | | | | |
| 17 | 北村 萌呼 | 東京都 | 14歳以下(女子) | 45 | 47 | 92 | +20 | 110 | | |
| 18 | 太田 未来 | 埼玉県 | 16歳以下(女子) | 49 | 45 | 94 | +22 | 97 | | |
| 19 | 森田 一光 | 東京都 | 16歳以下(男子) | 49 | 46 | 95 | +23 | 95 | | |
| 20 | 近藤 新大 | 神奈川県 | 10歳以下(男子) | 50 | 47 | 97 | +25 | 128 | 日韓戦エントリー権有り | |
| 21 | 大久保麻波浪 | 東京都 | 12歳以下(男子) | 50 | 49 | 99 | +27 | 105 | | |
| 22 | 森田 一世 | 東京都 | 14歳以下(男子) | 56 | 53 | 109 | +37 | 76 | | |
| 23 | 川畑 萌 | 埼玉県 | 14歳以下(女子) | WD | | | | | Withdraw | |

●各種目優勝者及び成績優秀者には、2017年4月1日(土)~4月2日(日)に行われる「全日本グランドチャンピオン全国決勝大会 2017」(千葉県:真名カントリークラブ)の出場権が与えられました。

※順位でタイが出た場合は、マッチング・スコアカード方式を採用。(本日のINコース)

●本大会の入賞者及び所定のカットラインをクリアした選手には3/18-22日に開催される「第8回日韓戦」の本戦出場権が与えられます。

●本大会の優勝者及び成績優秀者並びに所定のカットラインをクリアした選手には、「第8回フレックスパワー杯・日韓国際ジュニアオープン」の日本代表選抜者として本戦出場権が与えられます。
 ※日韓戦本戦日程:3/20(月・祝日)~3/21(火)(開催コース:韓国忠北泰安、HYUNDAI SOLLAGOカントリークラブ)

3/18(土)日本の各空港から韓国へ向け日本出発(直行便)

3/19(日)公式練習ラウンド

3/20(月・祝日)本戦1ラウンド

3/21(火)本戦2ラウンド、表彰式、ソウルに移動

3/22(水)ソウル一周、円形ドリーム練習場にてトレーニング、夕方日本帰国

※個人別の日程調整には対応させていただきますので、ご相談ください。

★韓国本戦ストレートイン

70台以下のスコアをマークした選手(10歳以下種目では84以下のスコア)には、韓国で開催される日韓戦の本戦出場権が与えられます。なお、「第8回日韓国際ジュニアオープン」本戦にストレートインした選手がいる場合、またはすでに別の選考会で優勝した選手、あるいは全国ランキングシード選手が優勝した場合には、次点者に本戦へのエントリー権利が与えられます。

★複数の地区選考会への出場と成績認定基準

複数の地区選考会への出場を認めます。複数の地区選考会に出場した選手の成績は、最も優秀な成績を記録した選考会の成績を採用し、最終的に本戦エントリーした選手の中から成績上位者40%以内の選手についてはスカラシップ(奨学金)を支給・派遣します。但し、予選会で選抜された選手及び全国ランキングシード権保有者から、本戦エントリーをしていただき、①選考会の成績上位者②全国ランキングシード権保有者の順に30名をもってカットラインとさせていただきます。なお、シード権保有者はランキング順を採用します。

★日本代表選抜

18歳以下男女、16歳以下男女、14歳以下男女、12歳以下男女、10歳以下男女 各種目ごと2名 計20名。但し、選抜において規定数に満たない年齢種目については、その他の年齢種目をもって選抜します。

■特典1: JJGT奨学金(スカラシップ)支給・派遣

すべての予選会を通して、最終的に成績上位者40%以内の選手については下記スカラシップ(奨学金)を支給・派遣します。(小数点以下四捨五入、5名以上から成立)

- (1) 成績上位者3%以内に該当する選手には、ツアー費用の100%をスカラシップとして支給いたします。
- (2) 成績上位者10%以内に該当する選手には、ツアー費用の50%をスカラシップとして支給いたします。
- (3) 成績上位者20%以内に該当する選手には、ツアー費用の20%をスカラシップとして支給いたします。
- (4) 成績上位者40%以内に該当する選手には、ツアー費用の10%をスカラシップとして支給いたします。

■特典2: 国際大会本戦及びプロ賞金大会への出場権付与

日韓国際ジュニアオープン本戦で入賞した選手には下記大会の本戦出場権が与えられます。

- (1) 2017年中に開催される「ヒルズ世界大会ジュニアオープン」の本戦出場権。ヒルズ日本オープンに加え、オーストラリア、台湾、中国、シンガポール、マレーシア、タイ、ベトナムのアジアツアーが毎年開催されており、各大会の最優秀選手にはオーストラリアのヒルズインターナショナルカレッジ(世界屈指の18H所有)が提供する500万円相当のゴルフアカデミー&英語プログラム1年間の特待生の待遇を受けられます。(入学金、学費、ゴルフアカデミー費、寮費、保証人費、空港送迎費(往復1度)を無料提供)
- (2) 2017年7月及び8月のIMGアカデミーインビテーションの参加権
- (3) 所定の基準のもとで、男女プロ賞金大会の「WDCツアー(ワールドドリームサーキットゴルフツアー)」2nd STAGEの2大会出場権が与えられます。

■賞典: 日韓戦に参加する選手にはユニフォーム用及び帽子用の日章旗とJJGTマークを支給します。本戦では、日本代表として自分の衣服または帽子に貼り付けて大会に臨んでください。(後日選抜者宛てに登録住所に郵送)

※優勝者で本戦大会に進出できる条件は90以下(10歳以下の場合は99まで)といたします。

但し、選考会全体を通してカットラインを設定する際にはこの限りではありません。